

ぜん ぎょう じ
善巧寺報

5 月号

月刊 ● 善巧寺報

〒344-0032 埼玉県春日部市備後東4丁目1番17号
TEL 048(734)7660

榎本明覚



富山県南砺市西赤尾にある行徳寺

ゲイトウェイ 妙好人

～ 越中の道宗 ～

▼二〇一九年五月一日▲



令和元年 総永代経法要

新緑香る季節になりました。亡き方々のご恩と遺徳を偲びつつ、朗らかな仏さまのお心を共々にご聴聞させていただきましよう。

〰 期 日 〰

五月十九日(日)

〰 日 程 〰

十一時 法要(於 本堂)

『仏説阿弥陀経』

引き続きご法話

世田谷組正法寺住職

白川 淳敬 師

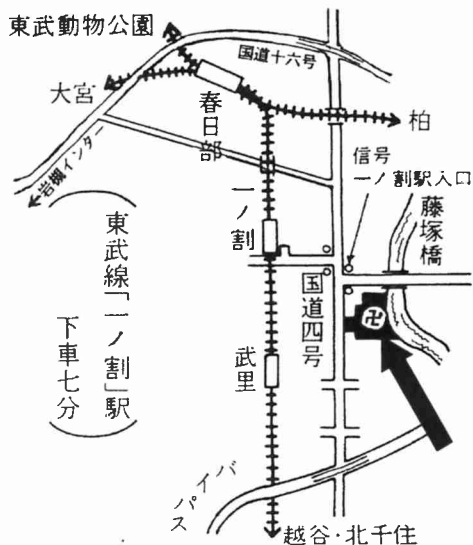
十二時半 お斎(昼食)

(於 法輪会館)

一時半 第二部

歌ってみよう仏教讃歌

終了後、茶話会



◎ 総永代経法要は五月十九日(日)勤修です。万障繰り合わせお誘いあわせの上、お参り下さい。

◎ 準備の都合上、同封のハガキに出欠の有無と参拝人数を記入頂き、五月十三日(月)までにご投函賜れば幸いです。

◎ 先月の定例法話会で行われた「まこと仏教婦人会ミニミニバザー」バザー収益及び募金箱に集まった合計六四六〇円を、浄土真宗本願寺派「子どもたちの笑顔のために募金」に送金させて頂きました。ご協力誠にありがとうございます。

◎ 善巧寺へのアクセス

定例法座

毎月
十一日

◎五月十一日(土)午後二時

～四時

於 善巧寺 法輪会館

「みんなほとけの子」

お葬式の相談を受けるとよく戒名はおいくらですか？と尋ねられることがあります。本来戒名とは、仏弟子となる際、これから戒(生き物を殺さない、嘘をつかない、お酒を飲まない等)を保って生きていきます、という決意表明であり、お師匠さまから授かるものです。さて、我らが親鸞聖人の御一流では、戒名ではなく「法名」と言います。「必ずお浄土に迎えとるから心配ご無用」という阿弥陀仏の大慈悲を共に聴聞させていただき、安心の日々を送るメンバーとしての名前が「法名」であり、ご門主さまより名付けて頂きます。ほとけの子として四海兄弟みな平等と、親鸞聖人を倣い積尊の弟子という意味で「釈〇〇」というご法名を頂きます。

みほとけ会月例会

◎六月二日(日)午後一時開場

一時半～二時半

於 RAKUNA 新宿 会議室A

(新宿西口 D5 出口より出て、道路を渡り一階がセブンイレブンの茶色いビルダイカンプラザB館 303号室が会場です。左手入口から入りエレベーターで三階に上がってください)

<https://www.instagram.jp/space/2947/catalog>

会費 五〇〇円

『超かんたん！十七条憲法』

親鸞聖人も尊敬された聖徳太子が製作されたとされる『十七条憲法』。仏教儒教道教の思想が散りばめられています。「和を以て尊しと成し」と言う冒頭のフレーズは誰しもご存知のことでしょう。国家としての憲法とは違い、官憲向けの規範である『十七条憲法』ですが、現代の私たちにも通用する問題解決法が示されています。行き詰まったら、まずは自己主張を一步退いて『十七条憲法』を開いてみてはいかかでしょうか？

◆◆春日部だより◆◆

◎大雨が降るとよく東京の方に、お寺の裏の川は大丈夫ですか？とご心配頂きますが、善巧寺の裏手にある川は正式には「大落古利根川(おおおとしふるとねがわ)」と言います。江戸時代以前の利根川旧流で、大落と言うのは農業廃水を落とす排水路という意味。ですので、田植え時の今は下流の水門が閉じられ、水面が高くなります。大雨時には水門が開き「大落とし」しますので、ご心配なく！

◎現在は福岡県朝倉に戻られた小島茂美さんに、住職継職記念として植樹して頂いた八重桜が、今年も沢山花を咲かせています。坊守が七分咲きの花芽を摘み塩漬けし、結婚式などで使われる桜茶を作りました。とても甘い香りです。善巧寺にお参りすると飲めるかも？

◎十一日の定例法座は、永代経準備の仏具おみがきをします。お手伝いいただける方は、軽装でお越しください。